

経済データで見る「最近の世界経済動向(2016年10月~12月)」

* 青字は悪化指数、%:前年比、CPI:消費者物価、PMI:製造業景況指数、2016.12. 22. 現在 日本機械輸出組合

	2016年10月	2016年11月	2016年12月	最近の経済動向
世界	トハイ原油3日 47.1 ^{ドル} 、11日 50.3 ^{ドル} 、31日 45.2 ^{ドル} 7日財務相 G20 緩和長期化懸念	トハイ原油1日 45.4 ^{ドル} 、14日 42.0 ^{ドル} 、30日 48.6 ^{ドル} -OECD GDP 2016 見通し 日 0.8%、米 1.5%、中 6.7%、ユーロ 1.7%	トハイ原油1日 49.7 ^{ドル} 、12日 54.0 ^{ドル} 、19日 52.7 ^{ドル} -1日 OPEC 減産合意	・米は消費に支えられ堅調。欧州は消費中心に緩い回復持続。日本は停滞気味。中国は 6.7%に減速。インド、フィリピン 7%、ベトナム6%、インドネシア5%、マレーシア4%、タイ3%台、シンガ1%台、韓国とも2%台。ブラジル、ロシアは長期低迷。
日本	-GDP 7-9月 前期比年率 1.3%三半期+、住宅投資 2.3%、輸出 2%、消費 0.1%増、投資横這 -景気:9月大企業景況感+6前月比横這い -株価3日 16,598、28日 17,446、31日 17,425 -雇用:9月:失業率 3.0%、0.1 ^ポ 改善 -所得:9月:実質賃金 0.8%増 8カ月+、現金給与横這 -消費:9月:消費支出 2.1%減7カ月-、小売 1.9%減、新車販売 3.7%増 2ヵ月+、住宅着工 10.0%増 3ヵ月連続+ -受注:9月:機械 9.3%減、工作機械 6.3%減 14カ月- -生産:9月:鉱工業 1.5%増、在庫 2%減、7-9月:鉱工業 前期比 1.1%増、4-9月:車生産 0.8%減、 -貿易:9月:輸出 6.9%減 12ヶ月-、輸入 16.3%減 -収益:4-9月:純益:上場企業 11%減、トヨタ 24.8%減 9461 億円、日産 13%減 2824 億円、ホンダ 20.5%増 4150 億円、三菱自動車 2,195 億円赤字、三菱重工 189 億円赤字、NEC52%増、パナソニック 8%増 1199 億円、ソニー 77.6%減、グイケン 20%増 964 億円、コマツ 42.4%減、日本電産 7%増、住友商事 49%減、丸紅 20%減、双日 25%減、営業益:日立 15%減、 -投資:7-9月:設備投資 1.3%減	-金融政策:17日、日銀国債無制限購入 -株価9日 16,251、25日 18,381、30日 18,308 -雇用:10月:失業率 3.0%前月比横這い、8日ニコン1千人削減 -所得:10月:実質賃金横這 9ヵ月ぶり止まる、現金給与 0.1%増、冬ボーナス 0.09%増 -消費:10月:消費支出 0.4%減 8カ月-、小売業販売 0.1%減、新車販売 0.4%減 37.8万台、2カ月-、住宅着工 13.7%増 4ヵ月連続+ -受注:10月:機械 21.1%減、工作機械 8.9%減 15カ月-、 -生産:10月:鉱工業 1.4%減、在庫 3.0%減、建設機械出荷 5.3%減、 -貿易:10月:輸出 10.3%減 13ヶ月-、輸入 16.5%減 -収益:4-9月:経常益:上場企業 13%減、純益:東芝3倍 1,150 億円、NEC 52%増、営業益:トヨタ 29%減 1兆 1,168 億円、三菱電 4%減 1,217 億円 -投資:10月:機械受注民需 15.8%減	-景気:12月大企業製造業景況感+10、+6改善1年半ぶり -株価:5日 18,274、20日 19,494 年初来高、21日 19,444 -消費:11月:新車販売 7.4%増 3ヵ月ぶり+ -受注:11月:工作機械 5.6%減 16カ月-、 -貿易:11月:輸出 0.4%減14ヶ月-、輸入 8.8%減	(前々月)・GDP7-9月は前期比年率 2.2%増。9月失業率 3.0%でやや改善、実質所得は 8ヵ月連続増加。車販売 3ヵ月ぶり、住宅着工 3ヵ月連続+。消費支出 7ヵ月連続-、輸出 12ヵ月連続-、鉱工業生産横這、設備投資も横這い、景気は消費・輸出の低迷で停滞気味。上場企業純利益 4-9月は 11%減、一部自動車、電機、機械に増益も、株価は直近では上昇傾向。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料 (前・当月)・GDP7-9月は前期比年率 1.3%増 三半期+。10月失業率 3.0%で横這、実質所得は9ヵ月ぶりに+横這へ。車販売 3ヵ月ぶり+、住宅着工 4ヵ月連続+。消費支出 8ヵ月連続-もほぼ横這へ、輸出 14ヵ月連続-、鉱工業生産再びマイナス、設備投資も低迷、景気は消費・輸出・投資の低迷で停滞気味。上場企業純利益 4-9月は 13%減、一部自動車、電機、機械に増益も、株価は年初来高値へ。景気回復持続、輸出拡大、財政赤字縮小が課題。円高が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海:10日 3,048、25日 3,131、31日 3,100 -中国:9月:輸出 10.0%減 6ヶ月-、輸入 1.9%減、新車販売 26.1%増 256万台、減税駆込、7-9月 GDP 6.7%増、1-9月:社会品小売額 10.4%増、固定資産投資 8.2%増、不動産投資 5.8%増、工業生産 6.0%増、横這 -韓国:9月:輸出 5.9%減、スマホ減、輸入 2.3%減、7-9月 GDP 前期比年率 2.8%増、建設投資増、営業益:サムスン 30%減 4800 億円、現代自 29%減 960 億円 -台湾:9月:輸出 1.8%減 3ヶ月ぶり-、7-9月 GDP 2.1%増、投資 3.2%、消費 2.4%、営業益:TSMC 36%増 3400 億円、ホンハイ 10%増 1400 億円、純益:AUO 37%増 150 億円 -フィリピン:9月:新車販売 16.2%増、7-9月:GDP 7.1%増 -ベトナム:9月:新車販売 24.3%増、7-9月:GDP 6.4%増 -インドネシア:20日:政策金利 0.25%下げ 4.75%へ、9月:新車販売 0.1%増、7-9月 GDP 5.0%増、消費増 -タイ:9月:新車販売 2.9%増、車生産 1%増 3ヵ月ぶり+ -マレーシア:9月:車販売 5.7%減、7-9月:GDP 4.3%増、消費 -シンガポール:9月:新車販売 51%増 -インド:4日:政策金利 0.25%引下げ 6.25%へ9月:新車販売 15.3%増 34万台、7-9月 GDP 7.3%、消費、6 四半期 7%台	-株価:上海:2日 3,102、25日 3,661、30日 3,250 -中国:10月:輸出 7.3%減 7ヶ月-、輸入 1.4%減、小売 10%増、新車販売 18.7%増 265万台、8ヵ月+、投資 8.3%増、工業生産 6.1%増、不動産投資 6.6%増、PMI51.2、0.8 ^ポ 上昇、1-9月:純益:上場企業 2%増、7-9月:最終益:レノボ1.6億ドル -韓国:輸出 3.2%減 輸入 5.4%減 -台湾:10月:輸出 9.4%増電部品 -フィリピン:10日:政策金利 3%据置、10月:新車販売 8.6%増 -ベトナム:10月:新車販売 26.4%増 -インドネシア:10月:新車販売 3.9%増 -タイ:10月:新車販売 10.7%減、7-9月:GDP 3.2%増 -マレーシア:23日:政策金利 3%据置、10月:新車販売 14.2%減、 -シンガポール:10月:新車販売 27.9%増、7-9月:GDP 1.1%増 -インド:10月:新車販売 5.8%増 34.6万台	-株価:上海:6日 3,199、9日 3,232、21日 3,137 -中国:16日小型車減税1年延長、11月:個人消費 10.8%増、輸出 0.1%増 8ヶ月ぶり+、営業日1日多、輸入 6.7%増、新車販売 16.6%増 294万台、9ヵ月+、PMI 51.7、0.5 ^ポ 上昇、1-10月:固定資産 8.3%増 -韓国:輸出 2.7%増 3ヶ月ぶり+、輸入 10.1%増 -台湾:11月:輸出 12.1%増 IT製品、TSMC 次世代半導体 1.7兆円投資 -フィリピン:11月:新車販売 22.2%増 -ベトナム:11月:新車販売 25.7%増 -インドネシア:11月:新車販売 15.2%増 -シンガポール:11月:新車販売 21.3%増 -インド:7日:政策金利 6.25%据置、11月:新車販売 0.6%減、2年ぶり-、流通紙幣減少、	(前々月)・中国 7-9月 GDP6.7%横這、新車販売 10月迄 8ヵ月+、輸出長期低迷。小売売上高は辛うじて二桁、設備投資 8%台維持、工業生産 6%増、不動産投資も 6%台。景気は緩やかに減速。企業業績 1-9月 2%増。株価は 3200 台回復。韓国、輸出 2ヵ月-も建設投資・消費増で GDP2%台へ、企業業績は電子・自動車マイナス。台湾、輸出 10月プラスへ、生産回復傾向で GDP 2%台回復。企業業績好調。直近の ASEAN の GDP、フィリピン 7%台、インドネシア、ベトナム 5%台、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 2%台。インドは生産・投資マイナスも、利下げで車販売中心に消費好調で 7%台成長 (前・今月)・中国 7-9月 GDP6.7%横這、新車販売 11月迄 9ヵ月+、輸出 7ヶ月ぶり+も営業日。小売売上高は二桁維持、設備投資 8%台維持、工業生産 6%増、不動産投資も 6%台。景気は緩やかに減速。企業業績 1-9月 2%増。株価は 3200 台上下。韓国、輸出 3ヵ月ぶり+、建設投資・消費増で GDP2%台へ、企業業績は電子・自動車マイナス。台湾、輸出 2ヶ月連続+、生産回復傾向で GDP 2%台回復。企業業績好調。直近の ASEAN の GDP、フィリピン 7%台、ベトナム 6%台、インドネシア 5%、マレーシア 4%台、タイ 3%台、シンガ 1%台。インドは生産・投資マイナス、車販売 2年ぶり-も消費好調で 7%台成長

北米	<p>-GDP 7-9月 前期比年率3.2%、個人消費 2.8%増、耐久財 9.5%増、輸出 10%増、設備投資 1.2%増</p> <p>-景気: 20日 FRB 大半の地域で緩やかな拡大、9月: 製造業景況感 51.5、2 ポ上昇</p> <p>-財政・金融: 財政赤字16年度61兆円 34%増、医療保険</p> <p>-株価: 3日 18,253、10日 18,329、31日 18,142</p> <p>-雇用: 9月: 失業率 5.0%前月比 0.1 ポ 3ヶ月ぶり悪化</p> <p>-所得: 9月: 平均時給 2.6%増</p> <p>-消費: 9月: 小売売上高 2.7%増、前月比 0.6%増、新車販売 0.5%減、143万台2カ月連続、新築販売 29.8%増、新築戸建 3.1%増、住宅着工前月比 9%減、</p> <p>-生産: 9月: 鉱工業 1%減</p> <p>-貿易: 9月: 輸出 1.1%増、輸入 2.1%減</p> <p>-収益: 7-9月: 純益 フォード 56%減(リコール)1千億ドル、GE20%減 2066億ドル、IBM3%減 3千億円、インテル 9%増 3500億円、アップル 19%減90億ドル、マイクロソフト 4%減 4870億円、アルファベット 27%増 50.6億ドル、アマゾン3倍 2.5億ドル</p> <p>-投資: 9月: 設備稼働率 75.4%</p>	<p>-景気: 10月: 製造業景況感 0.4 ポ上昇</p> <p>-財政・金融: 2日 FOMC 金融政策現状維持、利上げ見送り</p> <p>-株価: 4日 17,888、25日 19,152 最高値、30日 19,123</p> <p>-雇用: 10月: 失業率 4.9%前月比 0.1 ポ改善、16.1万人、GM2千人削減、</p> <p>-所得: 10月: 平均時給 2.8%増</p> <p>-消費: 10月: 小売売上高 4.3%増前月比 0.8%増、新車販売 5.8%減、137万台営業日 2日減3カ月一、新築戸建 17.8%増、住宅着工 23.3%増、</p> <p>-生産: 10月: 鉱工業 0.9%減、前月比 0.1%増</p> <p>-貿易: 10月: 輸出 1.5%増、輸入 0.2%増</p> <p>-収益: 7-9月: 純益: 主要企業500社 4.1%増 5四半期ぶり+、GM2倍 27.7億ドル</p> <p>-投資: 10月: 設備稼働率 75.4%</p>	<p>-景気: 1日 FRB 大半の地区で拡大続く</p> <p>-財政・金融: 14日 FRB 政策金利 1年ぶり 0.25%引上げ、年 0.5~0.75</p> <p>-株価: 2日 19,170、20日 19,974 最高値</p> <p>-雇用: 11月: 失業率 4.6%前月比 0.3 ポ改善、</p> <p>-消費: 11月: 小売売上高 3.8%増、新車販売 3.7%増138万台、4ヶ月ぶり+、住宅着工 6.9%減、中古住宅 6.8%増</p> <p>-生産: 11月: 鉱工業 0.6%減</p> <p>-投資: 11月: 設備稼働率 75.0%</p>	<p>(前々月)・GDP は7-9月前期比年率 2.9%増で 15 四半期連続+。10月失業率 4.9%、0.1 ポ改善。住宅販売高水準も車販売3カ月連続、所得改善傾向で小売売上は堅調。輸出は2カ月連続+、設備投資やや回復、生産は3カ月連続二。景気は横這い。企業収益 7-9月 IT・半導体・ソフト関係好調、産業システムは構造改革でマイナス。株価はトランプ相場で最高値。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利引上げの可否・影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDP は7-9月前期比年率 3.2%増で 15 四半期連続+。11月失業率 4.6%、0.3 ポ改善。住宅販売高水準、車販売4カ月ぶり+、所得改善傾向で小売売上は堅調。輸出は3カ月連続+、設備投資横這、生産は4カ月連続一。景気は消費堅調も生産・投資の停滞で横這い。企業収益 7-9月 4.1%増 5 四半期ぶり+、IT・半導体・ソフト関係好調、産業システムは構造改革でマイナス。株価はトランプ相場で最高値更新。</p> <p>成長持続、雇用拡大が課題。今後の金利引上げの影響が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP 7-9月: ユーロ圏前期比年率 1.4%、14四半期+、量的緩和、ドイツ個人消費、英 前期比 0.5%増</p> <p>-財政・金融等: 英首相、来年3月末までに EU 離脱通告</p> <p>-株価: FT: 3日 6,983、10日 7,097、31日 6,954</p> <p>-雇用: 5日 エリクソン3千人削減、13日 VW 2.5 万人早期退職、9月: 失業率: ユーロ 9.9%、0.1 ポ改善、独 4.2%、仏 9.9%、伊 11.7%、スペイン 19.3%、蘭 5.7%、ポーラ 5.8%、</p> <p>-消費: 9月: 小売売上高: ユーロ 1.0%増、独 0.2%減、仏 1.9%増、英 4.2%増、伊 0.4%減、スペイン 3.2%増、蘭 0.3%減、ポーラ 7.6%増、新車登録: 欧州 6.4%増、独 9.4%増、仏 2.5%増、英 1.6%増、伊 17.4%増、スペイン 13.9%増、蘭 4.2%減、ポーラ 19.8%増</p> <p>-生産: 9月: 鉱工業: ユーロ 1.3%増、独 1.2%増、仏 1.0%減、英 0.5%増、伊 1.9%増、スペイン 0.1%増、蘭 5.4%増、ポーラ 3.2%増</p> <p>-貿易: 9月: ユーロ輸出 2%増、輸入 2%減、</p> <p>-収益: 7-9月: 純益: BMW15%増、最終益: VW2,600億円、フィアット・クラ 690億円、9月期: 純益: シーメンス 30%増 6,420億円</p>	<p>-財政・金融等: 3日英高等法院 EU 離脱に議会承認必要、英政策金利 0.25%据置</p> <p>-株価: FT: 4日 6,693、9日 6,911、30日 6,783</p> <p>-雇用: 19日 VW3万人削減、10月: 失業率: ユーロ 9.8%、0.1 ポ改善、独 4.1%、仏 9.7%、伊 11.6%、スペイン 19.2%、蘭 5.6%、ポーラ 5.7%、</p> <p>-消費: 10月: 小売売上高: ユーロ 2.4%増、独 2.5%増、仏 1.7%増、英 7.7%増、スペイン 2.1%増、ポーラ 7.1%増、新車登録: 欧州 0.7%減、独 5.6%減営業日 2日少、仏 4.0%減、英 1.4%増、伊 9.7%増、スペイン 4.0%増、蘭 7.2%減、ポーラ 8.4%増</p> <p>-生産: 10月: 鉱工業: ユーロ 0.6%増、独 1.1%増、仏 1.8%減、英 1.3%減、伊 1.3%増、スペイン 0.3%増、蘭 1.6%増、ポーラ 0.8%増</p> <p>-貿易: 10月: ユーロ輸出 5%減、輸入 3%減、</p>	<p>-財政・金融等: 15日英政策金利 0.25%据置、8日 ECB 量的緩和17年末迄延長、4月から量的緩和縮小</p> <p>-株価: FT: 4日 6,730、20日 7,043、</p> <p>-消費: 11月: 新車登録: 欧州 4.6%増、独 1.5%増、仏 8.5%増、英 2.9%増、伊 8.2%増、スペイン 13.5%増、蘭 20.0%減、ポーラ 22.7%増</p>	<p>(前々月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.6%成長、14 四半期+。失業率は9月 10.0%で高水準横這。車販売9月迄 38 カ月堅調に推移、消費は英、伊、スペイン、ポーラ、仏、中心に堅調、輸出2カ月連続+へ、投資やや増、生産は9月プラス2か月+。景気は低水準も堅調。企業業績 7-9月、自動車回復、産業システム好調。株価は 7000 から低下。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱決定、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP7-9月ユーロ圏 1.4%成長、14 四半期+。失業率は 10月 9.8%でやや改善。車販売 39 カ月ぶりも 11月プラスへ、消費は英、伊、スペイン、ポーラ、仏、中心に堅調、輸出3カ月ぶり-、投資やや増、生産は10月プラス3か月+。景気は低水準も堅調。企業業績 7-9月、自動車回復、産業システム好調。株価も 7000 台回復。高水準の失業率低下、景気回復持続が課題。英 EU 離脱決定、難民問題、ウクライナ問題、南欧債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ: 9月: 新車販売 3.7%増 6.9万台、7-9月 GDP 1.8%減、7年ぶり-</p> <p>-南ア: 9月: 新車販売 14.3%減 4.7万台、7-9月 GDP 前期比年率 0.2%増</p>	<p>-トルコ: 10月: 新車販売 28.2%増 8.5万台、</p> <p>-南ア: 10月: 新車販売 10.1%減 4.9万台、</p>	<p>-トルコ: 11月: 新車販売 41.8%増 12.5万台、</p> <p>-南ア: 11月: 新車販売 9.6%減 4.6万台、</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化。サウジアラビア財政悪化、UAE、クウェート、オマーンも。トルコ 7-9月 GDP7年ぶり-。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速等も前期比横這。サブサハラ 1%台成長。政治の安定化、資源価格の安定が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル: 20日中銀 0.25%利下げ年 14%へ、9月: 新車販売 20.1%減 16万台、7-9月 GDP 2.9%減 10 四半期連続一</p> <p>-メキシコ: 9月: 新車販売 18.1%増 13.1万台、7-9月 GDP 2.0%増</p>	<p>-ブラジル: 10月: 新車販売 17.2%減 15.9万台、</p> <p>-メキシコ: 17日: 政策金利 0.5%上げ 5.25%へ、10月: 新車販売 14.6%増 13.7万台、</p>	<p>-ブラジル: 11月: 新車販売 8.7%減</p> <p>-メキシコ: 15日: 政策金利 0.5%上げ 5.75%へ、11月: 新車販売 22.5%増 15.5万台、車生産 7.4%増 31.8万台</p>	<p>-ブラジル経済は物価上昇、通貨安、高金利、消費、生産、投資の低迷で GDP 7-9月 2.9%減と10期連続一。ペネスエラは経済緊急事態中。メキシコ経済、車販売好調で 7-9月は2%成長。</p>
露東欧	<p>-ロシア: 9月: 新車販売: 10.9%減 12.6万台、7-9月 GDP 0.4%減</p>	<p>-ロシア: 10月: 新車販売: 2.6%減 12.7万台、</p>	<p>-ロシア: 11月: 新車販売: 0.6%増 13.2万台、</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油安等輸出減、賃金減少、通貨安、消費、投資、生産低迷、GDP7-9月 0.4%減と経済長期低迷続く対口経済制裁、原油安の影響懸念材料、経済回復が課題</p>